

地域・在宅看護論【地域・在宅看護援助論Ⅲ】

担当教員	喜多 尚子	所 属	専任教員
対象学年/開講時期	第2学年/前期	単位数(時間数)	1単位(15時間)
履修の目的 地域で暮らす対象及び生活の基盤である暮らしを支援する専門職の役割と多職種連携について学ぶ			
授業の形式 主として講義形式で行う			
成績評価の基準等 出席、テスト、授業への参加態度、課題学習に向かう姿勢を総合的に評価する			

【教科書・参考図書】

番号	書名	発行所
①	系統看護学講座 地域・在宅看護論 1	医学書院
②	系統看護学講座 地域・在宅看護論 2	医学書院

授業計画】

授業回数	履修主題	履修内容	教科書	担当教員	
第 1 回	多職種連携と看護職の役割 地域で活動する看護職の理解 地域で活動する多職種 の理解	多職種連携協働の意義と方法、看護職の役割	①②	喜 多	
第 2 回		保健所・市町村保健師の役割、地域保健活動の意義、保健所・市町村保健師の機能		喜 多	
第 3 回				喜 多	
第 4 回				・地域医療を担う医師の役割、訪問診療活動、在宅看取りの実際	喜 多
第 5 回				・介護保険制度をマネジメントする介護支援専門員の役割、支援内容及び活動の実際	喜 多
第 6 回				・訪問リハビリにおける理学療法士の役割、支援内容及び活動の実際	喜 多
第 7 回		・訪問リハビリにおける作業療法士の役割、支援内容及び活動の実際		喜 多	
修 了 試 験					

*この科目は、実務経験のある教員による科目です。